

「馬が好き!!」これはわたしたちの共通の「想い」です。

今回参加してくれた皆さんとこのまちの
馬文化を育んでいきたいと「想って」います。



しべちゃ馬フェスの開催・運営に関わった皆さんの集合写真

SHIBECHA, HOKKAIDO
しべちゃ馬フェス
HORSE FESTIVAL



伊藤 里恵さん

馬と出会ったときにどんなことを感じるのか、思いの変化を共有したいです!!

標茶町から馬の魅力を発信したくて!

2023年に愛知県から地域おこし協力隊として着任。コロナ禍で「子どもの育ち」について考えていたとき、馬を活用した町づくりに興味を持ち、本町へ来町。馬を介した情操教育に力を入れている。現在も、馬について日々勉強中。

馬フェス開催のきっかけは伊藤さんが本町の馬関係者と話していたとき。「馬から学ぶことは多い」と話された方がいて、そのとき「馬に対する『想い』を強く感じ、そのときから標茶の馬たち、馬関係者の皆さんと一緒に何か新しく始められるかもしれないとだんだん思い始めました。その後、阿歴内地域振興会や馬事振興会、町内馬事業者の方々と「しべちゃ馬フェス実行委員会」を立ち上げ、参加してくれる方に馬の魅力を伝えるにはどうしたら良いだろうと試行錯誤のうえ、今回の馬フェスを作り上げました」と話してくれました。

特集

しべちゃの馬たちが大集合!

しべちゃ馬フェス!!

馬を活用した町づくりに興味をもち、本町へと移住した伊藤さん。標茶の子どもの心と体を育むために取り組む「馬とふれあう事業」にそった、「馬とのふれあい」をメインで提供するイベントを考え、馬フェス実現に繋がりました。ここからは馬フェス開催のきっかけ、東理実行委員長のひとこと、馬フェス当日の様子を紹介します!

「きっかけ」は馬を想う気持ち



一緒に体験中!

当日の様子は…

馬フェス当日は快晴で、絶好のイベント日和。会場には、混雑するほどたくさんの方が来場しており、屋前には食べ物（ハンバーガーや豚汁など）が売り切れてしまうほど、大盛況でした！ またイベントでは引き馬・えさやり体験で馬とふれあう人、馬クイズを全力で楽しむ人、馬とかけっこ競争で全力を出して転ぶ人がいたり、大人から子どもまで、馬フェスに参加した人たちが楽しんでいる様子がとても印象的、馬とふれあうことの楽しさを強く感じられるイベントとなりました！

みんなは知ってる？
ロゴマークの"想い"



実はロゴマークには込められた想いがあったこと、みんな知ってた？ 胴体はしべちやの頭文字「S」を表現していて、顔は目を閉じた瞬間をイメージして作られてるんだ！ 色にも意味があって、黄緑は標茶の自然や湿原を、ベージュは「S」が目立つようにイメージされてるよ！ 明日さっそく「馬フェスのロゴマークってこういう意味なんだよ」って友達に自慢しちゃおう！



食事中にも見れた笑顔！



買い物をしてる人もたくさん！

▲ラムネにアイス、焼き菓子なども販売していました。

しべちやっ子の夢が広がる場所
人と馬がつながれる場所



鞍上の景色にニコリ！

▲普段経験できない体験で、思わず笑顔が出る場面も。

しべちや馬フェスにたくさんのご来場をいただき、誠にありがとうございました。地域の想いで繋いできたホースパークですが、近年は活用できていない状況の中、地域や町内の馬関係者とのようなイベントを開催でき、阿歴内に本当にたくさん来ていただいたこと、地元の間人として嬉しく思っています。

東理義一実行委員長の
こぼれ話



馬パレードで整列！



馬クイズに挑戦！



ポニーに餌やり！



ロゴマーク入りTシャツも！



馬かけっこ競争で勝負！



トムカントも頑張ったよ！

▲どさんこやクォーターホース、サラブレッドなど11頭の馬たちが来場者の方と一緒に過ごしました。たくさんの方がイベントを楽しんでいる姿が見られました。

「標茶町行財政改革推進計画」

町民説明会を開催しました



5月18日から26日にかけて、町内7カ所で標茶町行財政改革推進計画に係る町民説明会を開催し、本町が直面している厳しい財政状況や計画の目的・取組事項などについて説明しました。

説明会には、延べ210人が参加し、多くのご質問やご意見をいただきました。

▶説明会の参加状況

日 時	場 所	参加者数
5月18日(月) 19:00～	磯分内酪農センター	33名
5月19日(火) 19:00～	虹別酪農センター	15名
5月20日(水) 19:00～	塘路住民センター	13名
5月21日(木) 19:00～	阿歴内公民館	16名
5月22日(金) 19:00～	茶安別農村環境改善センター	14名
5月25日(月) 10:00～ 19:00～	開発センター	39名 65名
5月26日(火) 19:00～	しべちゃ農楽校	15名

説明会でいただいたご意見やご質問の内容は、町ホームページで公開しています。
また、町ホームページ以外にも次の施設に冊子版を設置しています。



◀町ホームページ
掲載ページは
二次元コードから

冊子版を設置している施設

- ・役場庁舎
- ・各公民館
- ・博物館
- ・図書館
- ・図書館バス
- ・町立病院
- ・ふれあい交流センター
- ・農業者トレーニングセンター
- ・上御卒別へき地保健福祉館
- ・中オソベツ集落改善センター
- ・沼幌地区世代交流センター
- ・久著呂農村環境改善センター



図 行財政改革推進進行革推進係
2階⑮番窓口 ☎144